

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	再開発課担当課長	中村 隆志
拠点-06 大船駅東口市街地再開発推進事業(特別会計)		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	再開発課
			関連課	都市計画課
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	大船駅東口駅前の円滑な交通機能の確保、市民等の利便性と安全性の向上を図るため。
効果	土地の計画的な高度利用と都市基盤施設の整備等を図ることにより、災害に強く、快適で利便性の高い大船駅東口の市街地を創出する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<p>都市計画の決定及び変更を行うほか、資金計画の作成や基本設計及び各種調査業務等、事業計画認可に向けての準備を行う予定であったが、震災復興やオリンピック需要等による建築工事費高騰の影響を受け、スケジュールの見直しが必要となったことから、個別面談による意向確認を行い、その結果を踏まえ、事業コスト削減のための検討を行う中で、工事費の推移を注視しながら、事業実施時期を見極めていく方針とした。</p>

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	14,979	決算値(千円)	21,281	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	14,979	一般財源	21,281	
	人員配置数	4.1	人員配置数	7.7	
	人件費(千円)	31,512	人件費(千円)	56,517	
事業経費運営	総事業費(千円)	46,491	総事業費(千円)	77,798	
	市民1人当りの経費(円)	262	市民1人当りの経費(円)	438	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	権利者の合意形成及び事業への理解促進。 都市計画変更の手続き	
課題解決のために行った平成26年度の取組	都市計画変更手続きに向け、法定縦覧を行った。 関係機関協議を行い、事業実施時期の延伸を決定した。 再開発事業をとりまく状況について権利者に説明を行い、事業への理解促進を図った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	権利者の一部には、事業に根強い反対がある。 事業スケジュールの大幅な見直しという新たな課題が発生した。 事業費の削減を図るとともに、工事実施時期の見極めを行う必要がある。	
効率性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	1. ある 3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後とも市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 3. 廃止・休止による影響は大きくある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	1. 成果は出ておらず、改善が必要である 2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
総評	工事費高騰の影響を受け、事業スケジュールを見直すこととなったが、計画の内容に変更はないため、工事費削減のための検討を行う中で工事費の推移を注視しながら、事業実施時期を見極めていくこととした。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	再開発事業の進捗状況						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
適切に再開発事業の進捗を確認できるようにするため。	目標値	40.0	40.0	60.0	60.0	80.0	100.0				
	実績値	35.0									
	達成率	87.5%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	①基本計画策定(20%)、②都市計画変更(40%)、③事業計画認可(60%)、④権利変換計画認可(80%)、⑤竣工(100%)の段階別にわけて指標を設定した。										

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---